



**JPN Class**

Online school - 日本語で学ぼう

# 国語の学習

## 小学校

## 六年生

## 九月 第①週



# 学習を始める前に

## ①必ず用意してください

- ・国語のノートと漢字ノート
- ・筆記用具

## ②注意

- ・大事だと思われるところはノートに書いてください。
- ・このビデオで使っているスライドを印刷したい人は、最後のお知らせを見てください。
- ・「ビデオを止めてください。」と言われたら、ビデオを止めて、先生の指示にしたがってください。
- ・必要があるときは、ビデオを止めた後、もう一度ビデオを見たりしてください。

# 共に生きる町

①

自分たちの暮らしをよりよいものにしたらいというのは、すべての人の願いです。だれもが平等に、それを追求する権利があり、同時に他人の権利をさまたげずに、一人一人ができることを考え実行する義務もあります。

わたしたちは、生活している中で、自分と社会とのかかわり、特に自分とさまざまな人々とのかかわりを見つめ、考えてきました。

今回の学習では、自分の身の回りの施設や物について考えます。そして、だれもがよりよい暮らしをし、さまざまな人が共に生きる町にするための提案をします。わたしたち一人一人が、いま生活している社会や地域について、自分の立場で発言、提案し、社会全体で考えていきたいものです。

それでは、次の文章を読んで、身の回りの施設や物について考える視点を持ちましょう。

〈光村図書 国語六 参照〉



《新しい漢字》

権利 地域

多くの人が使えるように

こせ さとし  
古瀬 敏

まず、多くの人が使う施設や、そこにある物を思いうかべてみましょう。例えば、駅や市庁舎・県庁舎、そこにあるトイレや公衆電話などです。次に、それを利用しそうな人をできるだけ考えてください。わたしは公共図書館を例にとって考えてみます。あなたが思いうかべた施設や物についても、同じように考えながら読んでください。

公共図書館は、その地域に住んでいる人や、その地域で働いている人が利用する施設です。その人たちのだれもが、そこへ行き、自分が読みたい本を探して、読んだり借りたりします。ですから、どんな人にも利用しやすくなっていなければなりません。



《新しい漢字》

市庁舎  
チヨウウ

公衆電話  
シユウワ

それでは、図書館の入り口から見ていきましょう。入り口に階段がある場合と、階段がなく平らになっている場合とでは、どちらが入りやすいでしょうか。先ほど思いうかべた、たくさんの人について、それぞれの場合を考えてみてください。図書館には、一階だけでなく、地下にも二階にも読みたい本があるかもしれません。エレベーターがなかったらどうですか。エレベーターがあっても、ボタンが高い位置に付いていたら、使いにくい人はいないでしょうか。

多くの人が使う物や公共の施設は、「だれもが利用しやすい」ということが大切です。できるだけ多くの、いろいろな条件の人が使える物をつくりましょう、というのが私の提案です。このような物作りの考え方を、ユニバーサルデザインといいます。「ユニバーサル」は「すべての」、共通にある」という意味、「デザイン」は「設計、計画」という意味です。ですから、ユニバーサルデザインの提案は、「物を作るとき、できるかぎり多くの人が使えるということに重点を置いて考えましょう。」ということになります。



例えば、こんなふうには物作りを考えていきません。建物の入り口  
に取っ手を付けるとします。取っ手は、使う人を考えて取り付け  
る高さを工夫しなくてはなりません。縦に長い取っ手を付けると  
どうでしょう。こうすると、身長や姿勢などに関係なく、だれも  
が、同じ取っ手を使ってとびらを開けたり閉めたりすることがで  
きます。この考え方は、食器や文具など身近な道具から、建物、  
公園や道路、さらには町全体のつくり方にまでおよびます。

物を作る人はたちはもちろんのこと、物を使う人たちも、ユニ  
バーサルデザインの考え方を知ってほしいと思っています。あな  
た自身が使っていて不便を感じたら、積極的に声を出すことが大  
切なのです。そうすれば、新しく作られる物には、あなたの意見  
も加えられることになるかもしれませぬ。多くの人が共に考え、  
工夫し合うことで、ユニバーサルデザインでの物作りがあたりま  
えになり、いろいろな人が、いっしょに安心して暮らせる社会が  
実現すると思います。

《新しい漢字》

縦<sup>たて</sup>

閉<sup>し</sup>める



# 共に生きる町

①

自分たちの暮らしをよりよいものにしたいたいというのは、すべての人の願いです。だれもが**平等**に、それを**追求**する**権利**があり、同時に他人の権利をさまたげずに、一人一人ができることを考え実行する**義務**もあります。

わたしたちは、生活している中で、自分と社会とのかかわり、特に自分とさまざまな人々とのかかわりを見つめ、考えてきました。

今回の学習では、自分の身の回りの**施設**や物について考えます。そして、だれもがよりよい暮らしをし、さまざまな人が共に生きる町にするのための提案をします。わたしたち一人一人が、いま生活している社会や地域について、自分の立場で発言、提案し、社会全体で考えていきたいものです。

それでは、次の文章を読んで、身の回りの**施設**や物について考える**視点**を持ちましょう。

〈光村図書 国語六 参照〉



《新しい漢字》

権利 ケン 地域 イキ

多くの人が使えるように

こせ さとし  
古瀬 敏

まず、多くの人が使う施設や、そこにある物を思いうかべてみましょう。例えば、駅や市庁舎・県庁舎、そこにあるトイレや公衆電話などです。次に、それを利用しそうな人をできるだけ考えてください。わたしは公共図書館を例にとって考えてみます。あなたが思いうかべた施設や物についても、同じように考えながら読んでください。

公共図書館は、その地域に住んでいる人や、その地域で働いている人が利用する施設です。その人たちのだれもが、そこへ行き、自分が読みたい本を探して、読んだり借りたりします。ですから、どんな人にも利用しやすくなっていなければなりません。



《新しい漢字》

市庁舎  
チヨウウ

公衆電話  
シユウワ



それでは、図書館の入り口から見ていきましょう。入り口に階段がある場合と、階段がなく平らになっている場合とでは、どちらが入りやすいでしょうか。先ほど思いうかべた、たくさんの人について、それぞれの場合を考えてみてください。図書館には、一階だけでなく、地下にも二階にも読みたい本があるかも知れません。エレベーターがなかったらどうですか。エレベーターがあっても、ボタンが高い位置に付いていたら、使いにくい人はいないでしょうか。

多くの人が使う物や公共の施設は、「だれもが利用しやすい」ということが大切です。できるだけ多くの、いろいろな条件の人が使える物をつくりましょう、というのが私の提案です。このような物作りの考え方を、ユニバーサルデザインといいます。「ユニバーサル」は「すべての」、共通にある」という意味、「デザイン」は「設計、計画」という意味です。ですから、ユニバーサルデザインの提案は、「物を作るとき、できるかぎり多くの人が使えるということに**重点**を置いて考えましょう。」ということになります。



例えば、こんなふうには物作りを考えていきません。建物の入り口に取っ手を付けるとします。取っ手は、使う人を考えて取り付ける高さを工夫しなくてはなりません。縦に長い取っ手を付けるとどうでしょう。こうすると、身長や姿勢などに関係なく、だれもが、同じ取っ手を使ってとびらを開けたり閉めたりすることができます。この考え方は、食器や文具など身近な道具から、建物、公園や道路、さらには町全体のつくり方にまでおよびます。

物を作る人はたちはもちろんのこと、物を使う人たちも、ユニバーサルデザインの考え方を知ってほしいと思っています。あなた自身が使っていて不便を感じたら、積極的に声を出すことが大切なのです。そうすれば、新しく作られる物には、あなたの意見も加えられることになるかもしれません。多くの人が共に考え、工夫し合うことで、ユニバーサルデザインでの物作りがあたりまえになり、いろいろな人が、いっしょに安心して暮らせる社会が実現すると思います。

《新しい漢字》

縦<sup>たて</sup>

閉<sup>し</sup>める



# 次の言葉の意味をたしかめましょう

## ① 権利

自分の考えで自由に行うことがみとめられている  
事から。他人に要求したり主張したりできる資格。

## ② 視点

ものを見たり考えたりするときの立場。

## ③ 庁舎

役所の建物。

## ④ 重点

最も大切な部分。

## ⑤ 分散

いくつかに分かれて散らばること。

〈次の問題をノートにしましょう。〉

### 1. 「権利」の反対の言葉はどれでしょう。

ア 自由    イ 義務    ウ 役目

### 2. 「視点」に似た意味の言葉はどれでしょう。

ア 視線    イ 着眼    ウ 観点

### 3. 「重点」の正しい使い方はどれでしょう。

ア 基本的な事からの説明に重点を置く。

イ 風で紙が飛ばないように重点を置く。

## 次の言葉の意味をたしかめましょう

### ① 権利

自分の考えで自由に行うことがみとめられている  
事から。他人に要求したり主張したりできる資格。

### ② 視点

ものを見たり考えたりするときの立場。

### ③ 庁舎

役所の建物。

### ④ 重点

最も大切な部分。

### ⑤ 分散

いくつかに分かれて散らばること。

〈次の問題をノートにしましょう。〉 **答え**

### 1. 「権利」の反対の言葉はどれでしょう。

ア 自由    イ 義務    ウ 役目

### 2. 「視点」に似た意味の言葉はどれでしょう。

ア 視線    イ 着眼    ウ 観点

### 3. 「重点」の正しい使い方はどれでしょう。

ア 基本的な事からの説明に重点を置く。  
イ 風で紙が飛ばないように重点を置く。

**答え** 1. イ 2. ウ 3. ア

# 新しい漢字

書いて覚えましょう

権利 ケンリ

地域 イキ

市庁舎 チヨウウ

公衆電話 シユウワ

縦 タテ

閉じる ト

幼児 ヨウウ

# 漢字の学習

読んでみましょう。

(読み方をノートに書いてください。)

権利

地域

市庁舎

公衆電話

縦

閉じる

幼児

〈すでに習った漢字〉

暮らし

等しい

資料

義務

提案

条件

食器

積極的

# 漢字の学習

読んでみましょう。

(答え合せをしましょう。)

権利

けんり

地域

ちいき

市庁舎

しちようしゃ

公衆電話

こうしゆうでんわ

縦

たて

閉じる

とじる

幼児

ようじ

〈すでに習った漢字〉

暮らし

くらし

等しい

ひとしい

資料

しりよう

義務

ぎむ

提案

ていあん

条件

じようけん

食器

しよつき

積極的

せつきよくてき

## 宿題

今回の授業までにやる勉強です。

### 1. 漢字

今日の授業で書いた漢字の練習をしましょう。

### 2. 音読 「共に生きる町」と「多くの人が使えよう」に」を読みましよう。

### 3. 言葉の勉強

次の問題を国語のノートにやりましよう。

#### ① 「分散」を使って、文を作りましよう。

例…人口は世界中に分散している。

#### ② ①Aと①B、どちらの使い方が正しいですか。

《思いうかべる》

①A 楽しかったことを思いうかべる。

①B キャンプは楽しかったと思いうかべる。

《あたりまえ》

②A 母がおこるのはあたりまえだ。

②B 誰もが使用する本はあたりまえだ。





## お知らせ

1. 質問があったら、メールをください。すぐお返事します。
  2. 自分が書いた文章を見てもらいたいときはメールで送って  
くれば、直して送り返します。
- ❖ メールアドレスは、 [Akiko@JPNCClass.com](mailto:Akiko@JPNCClass.com) です。
  - ❖ このビデオのスライドはWebページ <http://JPNCClass.com> から  
ダウンロードや印刷ができます。



**JPN Class**

Online school - 日本語で学ぼう

国語の学習

小学校

六年生

年間学習表



# 身につけたい力

8月	7月	6月	5月	4月		
		<p>討論会をしよう 討論会の流れと進 め方を学習しよう。</p>			<p>1年間の学習を通し て先生の話を聞き、 学習を進めよう。</p>	話す／聞く
	<p>本は友達 自分の好きな本を 紹介しよう。</p>	<p>ガイドブックを作る 読み手に必要な情 報、自分が伝えた いことをふまえて、 文章を書こう。</p>	<p>生き物はつながりの 中に 文章全体を短くま とめよう。(要約 しよう。)</p>	<p>カレライス 主人公と似た経験 について書こう。</p>	<p>新聞記事 記事の要約をし、 記事に対する自分 の意見を書こう。</p>	書く
<p>船りんご 詩の言葉に現れた 筆者の気持ちを読 み取ろう。</p>	<p>森へ 情景を想像しながら 読んで、森のイ メージを豊かに伝 える効果的な表現 を味わおう。</p>	<p>短歌・俳句の世界 短歌や俳句を讀ん で、リズムや言葉 の美しさを感じよ う。</p>	<p>生き物はつながりの 中に 筆者が文章を通し て一番言いたいこ とは何か考えよう。</p>	<p>カレライス 主人公の気持ちを 考え、自分と重ね 合わせて読んでみ よう。</p>	<p>新聞記事 記事の内容を読み 取るう。</p>	読む
<p>同じ訓を持つ漢字 同じ訓を持つ漢字 それぞれの意味と 使い方を知ろう。</p>			<p>暮らしの中の言葉 ことわざや漢字四 字の言葉の、意味 や使い方を理解し よう。</p>	<p>漢字の形と音・意味 漢字の音を表す部 分、意味を表す部 分を知り、漢字の 組み立てを理解し よう。</p>	言葉	

1月	12月	11月	10月	9月	
	自分の考えを発信しよう 自分の考えをインターネットを使って、友だちに発信しよう。			みんなで生きる町 調べたことや考えたことを分かりやすく伝えよう。	話す／聞く
今、わたしは、ぼくは 自分の思いが伝わるような表現を身に付けよう。	自分の考えを発信しよう 「平和」に関する資料を通じて、自分の考えを書こう。	イートハーヴの夢 宮沢賢治の考えについて分かったこと、思ったことを書こう。	やまなし この作品を読んで思ったことを、自分なりにまとめてみよう。	みんなで生きる町 調べたことをもとに、提案書を作ろう。	書く
感動を言葉に見たり感じたりしたことをもとに、心のつぶやきを言葉にしよう。	平和のとりでを築く文の書き方の特徴に気をつけて、筆者の考えを読み取ろう。	イートハーヴの夢 宮沢賢治の考え方や生き方を読み取ろう。	やまなし 独特な言葉や表現を味わおう。情景を想像しながら読んで、作品の特徴を考えよう。	みんなで生きる町 だれもが暮らしやすくするにはどうしたらいいか考えよう。	読む
	インターネットと学習 インターネットを学習に役立てるために、注意することを確かめよう。	覚えておきたい言葉 教科や社会生活の中で使われる言葉の意味を理解しよう。	熟語の成り立ち 漢字二字・三字・四字以上の熟語について理解を深めよう。	日本で使う文字 平仮名と片仮名の由来を知ろう。ローマ字とのかかわりを知ろう。	言葉

	3月	2月	
			話す／聞く
	<p>今、君たちに伝えたいこと            筆者が伝えたいことをまとめ、俺に対する自分の考えを書こう。</p> <p>生きる            「生きる」の形をまねて、詩を創ってみよう。</p>	<p>わたしたちの言葉            いろいろなあいさつについてまとめてみよう。</p>	書く
	<p>今、君たちに伝えたいこと            筆者が経験をとおして子どもたちにつたえたいメッセージを読み取ろう。</p> <p>生きる            それぞれの連に注意しながら、作者の考える「生きる」を読み取ろう。</p>	<p>海の命            周りの人々とのかわりの中で成長していく主人公の姿を読み取ろう。登場人物の言動から生き方や考え方を読み取ろう。</p> <p>言葉の橋            詩を味わい、心を伝える言葉の働きについて筆者の考えを読みとろう。</p>	読む
<p>六年生の漢字            六年生で習った漢字の復習をしよう。</p>		<p>漢字クイズ            小学校で習った漢字を、正しく理解しているか確かめよう。</p>	言葉